

04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報

NO.742

2004/03/23

全国労働組合総連合

TEL:03-5842-5611

FAX:03-5842-5620

許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法

自民党は、年金改悪法案の 4月1日 本会議審議開始ねらう

年金改悪法案は、2月10日に閣議決定され、国会に提出されました。全労連はこの間年金改悪阻止に向けて、2・25地域総行動で1900箇所の行動を実施し、自治体への要請や学習・宣伝・署名行動など地域・職場を基礎に精力的に運動をすすめてきました。

また、年金改悪反対の1点共闘が全国各地で結成され、4・15年金ストへの連帯行動がさまざまな工夫を持って計画されています。

参議院選挙の日程が確定しているなか、「年金法案は先送り」との国民世論を受けた矛盾も表面化してきています。この間の私たちの運動が国会の改悪推進勢力を追い詰めていることは確かです。4月段階の運動が非常に重要となってきました。与野党を問わず、地元国会議員への要請を強めましょう。

自民党の政府・与党連絡会議は22日、4月1日に年金改悪法案を衆議院本会議で趣旨説明と質疑を行なって審議入りすることを明らかにしました。連休前には参議院に送りたいとの与党の動きも見られます。4・15年金ストライキにすべての組合員の参加を呼びかけるとともに、21日、22日、23日の国会行動への参加を要請いたします。

4月段階の国会座り込み行動に全国から参加を

—— 4月7日、14日、21日、22日、23日、28日 ——

- * 時間 12:00～15:00
- * 場所 衆議院第2議員会館前
- * 4月1日（水）22日（木）23日（金）の連続3日間座り込み行動
- * 23日は、厚生労働委員会の重要な審議日となることが予想されるため、緊急の日比谷野音で「改悪法案は廃案に」の緊急決起集会（夜）を行なう。共同開催を検討する。またこの日は連合のゼネラルアクションも取り組まれる。

—— 4・15年金ストに対応する国会行動の配置について ——

- * 4・15年金ストライキの行動の一環として、以下の行動が3団体から呼びかけら実施されます。
- * 呼びかけ団体：国民大運動・中央社保協・全労連関東甲信越ブロック

* 時間 11:00~14:00 衆議院第2議員会館前

年金改悪法案を廃案に！ 年金者組合が国会前で座り込み

3月23日東京都内では、桜のつぼみを凍えさせる小雨の降るなか、年金者組合が国会前で座り込みを決行しました。1都3県から組合員288人が参加。国公労連、中央社保協、国民大運動実行委員会から連帯参加があり300人以上が座り込み「年金改悪法案廃案、高齢者いじめの課税強化はやめろ、イラクから自衛隊は直ちに撤退せよ、有事関連7法案反対」のシュプレヒコールをひびかせました。

年金者組合は、座り込み後、全組合員が「年金改革法案を廃案とし、年金制度の拡充を求める」「自衛隊のイラク派兵に反対する」議員要請行動を取り組みました。

全労連では、春闘推進ニュースの記事を常時、募集しています。
各単産・地方の情報や報告をお待ちしております。
特に4.15の取り組み情報をお寄せくださるよう、よろしくお
願いします。

記事の宛先 → katagiri@zenroren.gr.jp

全労連

TEL (03)5842-5611

FAX (03)5842-5620 まで